

# 漢検 2 級テスト

2018/9/14

## 次の漢字のよみを記せ。

- 1 [謀]られたことによやく気がついた。 \_\_\_\_\_
- 2 和やかな雰囲気[醸]しだされた。 \_\_\_\_\_
- 3 大敵に[雄々]しく立ち向かった。 \_\_\_\_\_
- 4 海底に通信ケーブルを[敷設]する。 \_\_\_\_\_
- 5 早朝の冷え込みで[霜柱]が立った。 \_\_\_\_\_
- 6 今年は作柄が[殊]に良いようだ。 \_\_\_\_\_

## 次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 [トクシュ]な事情に配慮して措置する。 \_\_\_\_\_
- 2 [ケイセツ]の功を積む。 \_\_\_\_\_
- 3 手品の技を[ミガイ]ている。 \_\_\_\_\_
- 4 姉が[トツ]いで三年たった。 \_\_\_\_\_
- 5 意匠を[コ]らした作品が並ぶ。 \_\_\_\_\_
- 6 店員から[ツ]り銭を受け取った。 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の対義語を記せ。

- 1 潤沢 \_\_\_\_\_
- 2 総合 \_\_\_\_\_
- 3 蓄積 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の類義語を記せ

- 1 頑迷 \_\_\_\_\_
- 2 根絶 \_\_\_\_\_
- 3 筋道 \_\_\_\_\_

## 以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。  
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの  
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの  
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの  
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

- 1 輪禍 \_\_\_\_\_
- 2 懇請 \_\_\_\_\_
- 3 織毛 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の部首を記せ。

- 1 叙 \_\_\_\_\_
- 2 献 \_\_\_\_\_
- 3 竜 \_\_\_\_\_

## 四時熟語の( )に入る漢字を記せ。 また、下から意味を選べ。

- 1 終始( ) \_\_\_\_\_
- 2 疾風( ) \_\_\_\_\_
- 3 心頭( ) \_\_\_\_\_

- ア 始めから終わりまで言動や態度がかわらないこと。  
イ 行動がすばやく激しいさま。  
ウ 心の中の雑念を取り去ること。

## 以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

正 誤

窓際の花段につるくさを植えて建物を覆うと、遮光と植物の蒸散作用の相乗効果で室

- 1 温の上昇が抑えられる。 \_\_\_\_\_
- 2 老朽化で取り壊しの決まった劇場の最終公演は、連日超満員の観客を集め、大勢況のうち千秋楽を迎えた。 \_\_\_\_\_